

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	エルズエフ相模原
住 所	神奈川県相模原市中央区中央三丁目7番4号 加 瀬ビル137-5階
電話番号	042-707-7828

事業所番号	1412605162
管理者名	稲葉 知絵子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 株式会社田所製作所</p> <p>【実施日程】 通年（平成31年4月～）</p> <p>【実施した生産活動の概要】</p> <p>自動車用ボルト・ネジ部品の検品、梱包作業、マスクや耳栓のパッケージング、治具検査等</p> <p>【利用者数】 平均15～17名程/日</p> <p><目的></p> <p>歴史あるものづくり企業との連携により、一部工程を切り出して「働く場」づくりを行っています。活動場所は同市内であることから、地域の物づくりに貢献することで、受入企業の社会貢献だけでなく、利用者のやり甲斐向上や利用者の利用目的の達成、安定した生産活動の受注、賃金向上に繋がることを目指しています。</p> <p><成果></p> <p>平成31年より継続的に実施しており、利用者の生活の一部となっています。豊富な作業量がある事から、利用者の得意分野や特性に応じた作業の選別を行うこともでき、効率的な生産活動に繋がっています。当該企業の協力もあり、当事業所は開設以降通じて実労働に係る最低賃金以上の達成と、生産活動収入額>利用者賃金額を達成しています。今後も継続する事で、利用者の利用目的を達成することに繋げていきたいです。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>一般職員と作業スペースを分けっていますが、作業についての質問や手本の見学などについて、いつでも対応できるような体制を取っています。</p>
--	---

連携先の企業等の意見または評価

- 課題となっている人材確保の面で、大変助かっている。
- 作業内容や手順の変更など申し送りが、スタッフを通じていつでも対応できるため、安心感が持てる。
- 利用者の体調の変動などについては、スタッフの方が親身に対応されている為、業務の発注にも安心感を持てる。
- 仕事の特性上、年単位・月単位で作業量にバラつきがある一方、日々、やり甲斐を持って取り組んで下さっている事が見て取れる為、当社としても安定した仕事の供給が出来る体制を継続し行くことが、今後の目標と課題でもある。

連携先企業名	株式会社田所製作所	担当者名	三枝 圭子
--------	-----------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	エルズエフ相模原
住所	相模原市中央区中央区三丁目7番4号 加瀬ビル137-5階
電話番号	042-707-7828

事業所番号	1412605132
管理者名	稲葉 知絵子
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月初に事業所にて前月の振り返りを全利用者が行う。 ・振り返りの内容は「働く上での基本的ルール」「勤務時間内の態度」「基本的な社会性」の3項目を自己評価。 ・自己評価に対してフィードバックを行い、見返せるよう個別ファイリングを行う。
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の働き方について振り返り、一般就労をはじめ個々の知識や能力向上に繋がるようにする。
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の振り返りやフィードバックを継続する事で、働く意義や目標を継続することに繋がっている。 ・支援側の職員も利用者の課題などを見つける事ができ、個々の支援の向上にも繋がっている。

<活動の様子>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内で行っている活動の為他社からの評価は不可能だが、今後利用者の一般就労先へ、必要に応じての情報提供に繋がると良い。 	
連携先企業（担当者）	

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り自己評価することで、自らの自信や反省課題に繋げることが出来ている。 ・就労中の細かな悩みや現状を記載することができ、それに対しての助言回答を得ることもできている。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間

前年度（ 5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,662	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,644	人	利用者の1日の平均労働時間数		時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	--	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,910,449	円	利用者に支払った賃金総額	17,390,035	円	収支		円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--	---

前年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,079,665	円	利用者に支払った賃金総額	16,468,429	円	収支		円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（短時間）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～ 時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	名
⑦計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>
計画的付与制度	<input type="checkbox"/>
取得した期間：	月 日～ 月 日
取得日数・時間	日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～ 月 日
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和5年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 4回/内部 回
対象職員数	5人
うち研修受講者数	5人
※研修名：	ご本人の気持ちに寄り添う支援とは 障害者の理解 他3件の研修
研修講師：	渋谷 美紀 他4件の講師
実施日・受講者数	10月 24日 他

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	就労継続支援A型ここわ古淵
実施日/参加者数	9月25日 1人
※他の事業所名	地域活動支援センターの一ま
実施日/参加者数	12月4日 1人
地域障害者事業と関わりを持つ事が出来良い機会となった。	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	生産活動収入向上の為の商談会参加
主催者名	①地域企業フェニックス ②日本電機工業会
日時	①4月18日 ②2月1日
内容：	地域企業と係わりを深める良い機会であった。今後とも障害福祉と地域共存又は生産活動収入に繋げていきたい。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H31年3月1日
人事評価制度の対象職員数	7名
うち昇給・昇格を行った者	7名
当該人事評価制度の周知方法	ファイリングし何時でも見る事の出来る状態にしている。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	エルズエフ相模原
住 所	神奈川県相模原市中央区中央三丁目7番4号 瀬ビル137-5階
電話番号	042-707-7828

事業所番号	1412605162
管理者名	稲葉 知絵子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		40

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		60

(III) 多様な働き方（※）		点
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度 就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		3
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		5

(IV) 支援力向上（※）		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		4
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		5

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		10

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		0

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		10

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------